RCP2/RCA/RCS2/RCS3 アクチュエータ
スライダタイプ/ロッドタイプ/
アームタイプ/フラットタイプ
ファーストステップガイド　第 8 版

このたびは、当社の製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
安全のために、本ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞの他、同梱の安全ｶﾞｲﾄﾞおよび取扱説明書(CD/DVD)に従って、正しくご使用ください。
このﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞは、本製品専用にご書かれたｵﾘｼﾞﾅﾙの説明書です。

⚠ 警告： 本装置の取扱いは、同梱の取扱説明書(CD/DVD)に従って行ってください。取扱説明書(CD/DVD)は常に確認できるよう本ｺﾝﾄﾛｰﾗが組込まれた装置の近傍に保管してください。
取扱説明書が必要な場合、ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所にご請求ください。

- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。万が一、型式違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社までご連絡ください。

1. 構成品(ｵﾌﾟｼｮﾝを除く)

番号	品　名	型　式	備考
1	ｱｸﾁｭｴｰﾀ本体	2.型式銘板の見方、3.型式の見方参照	
付属品			
2	ﾓｰﾀ・ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ※1		
3	原点ﾏｰｸｼｰﾙ		ｽﾗｲﾀﾞﾀｲﾌﾟに付属
4	ﾅｯﾄ		以下の表による。
5	ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ		
6	取扱説明書(CD/DVD)		
7	安全ｶﾞｲﾄﾞ		

※1　付属されているﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙ、ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙは、配線に記載されているｹｰﾌﾞﾙを参照してください。

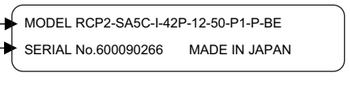
(付属ﾅｯﾄ一覧)

型式	ﾅｯﾄ M10×1.25	ﾅｯﾄ M12×1.25	ﾅｯﾄ M14×1.5	ﾅｯﾄ M20×1.5	ﾅｯﾄ M22×1.5	四角ﾅｯﾄ 6×6 M4	四角ﾅｯﾄ 7×7 M4	四角ﾅｯﾄ 10×10 M6
RCP2-RA3C	1							
RCP2-RA4C	1					4		
RCP2-RA6C			1					4
RCP2-RA8C				1				
RCP2-RA10C					1			
RCP2-RA3R	1							
RCP2-RA4R	1					4		
RCP2-RA6R			1					4
RCP2-RA8R				1				
RCP2-RGS4C						4		
RCP2-RGS6C								4
RCP2-RGD4C						4		
RCP2-RGD6C								4
RCP2-SRA4R	1							
RCA-SRA4R	1							
RCS2-RA7AD		1						
RCS2-RA7BD		1						
RCS2-SRA7BD		1						
RCS2-RA5C							4 or 8※1	
RCS2-RA5R			1				4 or 8※1	
RCS2-RGD5C							4 or 8※1	

※1　ｽﾄﾛｰｸ 100mm 以下：4 個、ｽﾄﾛｰｸ 100mm を超えるもの：8 個

型式	ﾅｯﾄ A M26×1.5	ﾅｯﾄ B M35×1.5	ﾅｯﾄ C M8×1.5	ﾅｯﾄ A M30×1.5	ﾅｯﾄ B M40×1.5	ﾅｯﾄ C M10×1.5
RCA-RA3C	1	1	1			
RCA-RA4C				1	1	1
RCA-RA3D	1	1	1			
RCA-RA4D				1	1	1
RCA-RA3R	2		1			
RCA-RA4R				2		1
RCA-RGS3C	1	1				
RCA-RGS4C				1	1	
RCA-RGS3D	1	1				
RCA-RGS4D				1	1	
RCA-RGD3C	1	1				
RCA-RGD4C				1	1	
RCA-RGD3D	1	1				
RCA-RGD4D				1	1	
RCA-RGD3R	2					
RCA-RGD4R				2		
RCS2-RA4C				1	1	1
RCS2-RA4D				1	1	1
RCS2-RA4R				2		1
RCS2-RGS4C				1	1	
RCS2-RGS4D				1	1	

2. 型式銘板の見方

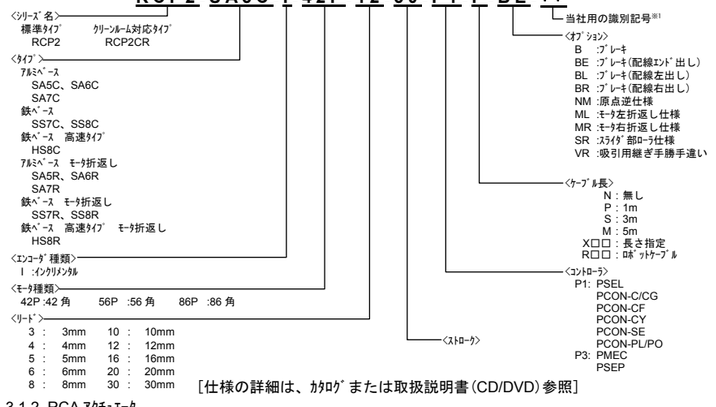


3. 型式の見方

3.1　ｽﾗｲﾀﾞﾀｲﾌﾟ

3.1.1　RCP2 ｱｸﾁｭｴｰﾀ

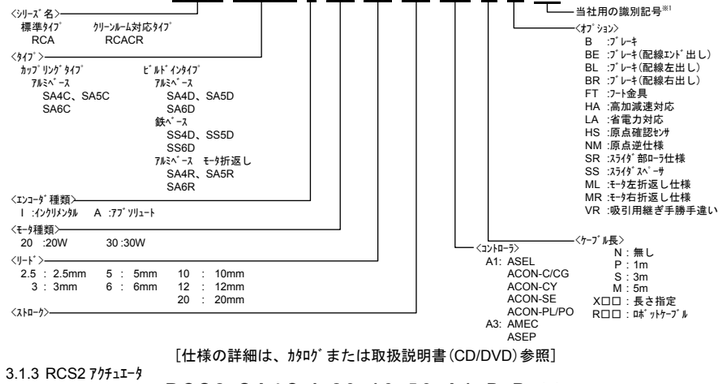
RCP2-SA5C-I-42P-12-50-P1-P-BE-**



［仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書(CD/DVD)参照］

3.1.2　RCA ｱｸﾁｭｴｰﾀ

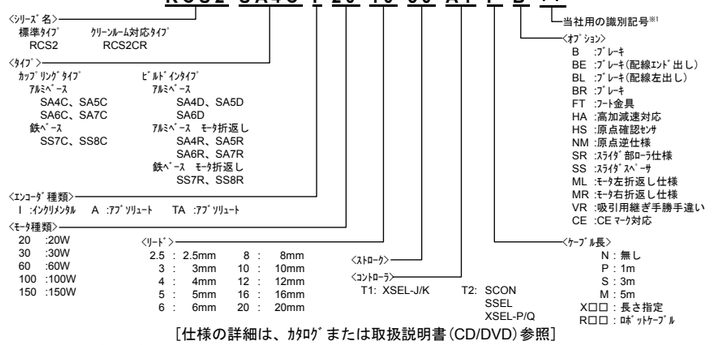
RCA-SA4C-I-20-10-50-A1-P-B-**



［仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書(CD/DVD)参照］

3.1.3　RCS2 ｱｸﾁｭｴｰﾀ

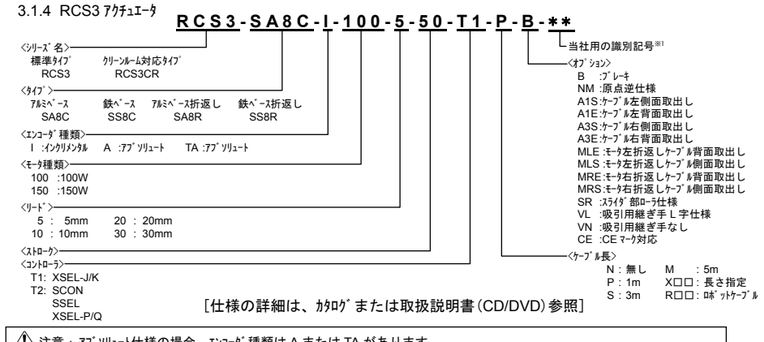
RCS2-SA4C-I-20-10-50-A1-P-B-**



［仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書(CD/DVD)参照］

3.1.4　RCS3 ｱｸﾁｭｴｰﾀ

RCS3-SA8C-I-100-5-50-T1-P-B-**



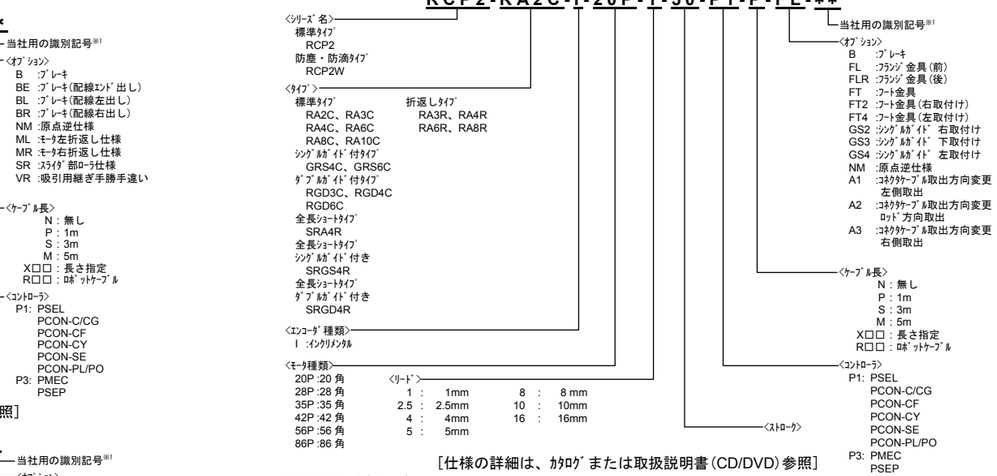
［仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書(CD/DVD)参照］

⚠ 注意：ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ仕様の場合、ｴﾝｺｰﾀﾞ種類は A または TA があります。
以下のｺﾝﾄﾛｰﾗの場合、ｱｸﾁｭｴｰﾀとｺﾝﾄﾛｰﾗの型式をご確認ください。銘板に記載されているｴﾝｺｰﾀﾞ種類が異なる場合は、ﾊﾟﾗﾒｰﾀの変更が必要な場合があります。最寄の当社営業所またはお客様ｾﾝﾀｰｴｲﾄまでお問い合わせください。ﾊﾟﾗﾒｰﾀの変更が必要なｺﾝﾄﾛｰﾗをそのままご使用になりますと、D67(ﾓｰﾀ・ｴﾝｺｰﾀﾞ構成情報)ｴﾗｰが発生しますが、故障することはありません。
【対象ｺﾝﾄﾛｰﾗ】XSEL-J/K、XSEL-P/Q、SSEL

3.2　ﾛｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ

3.2.1 RCP2 ｱｸﾁｭｴｰﾀ

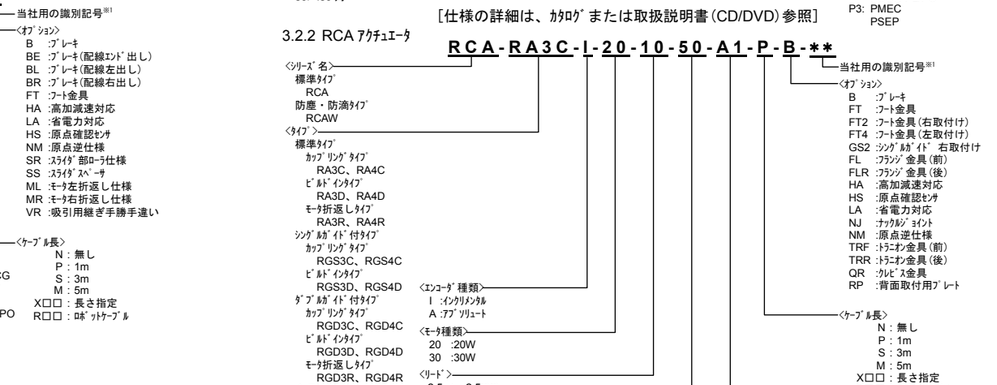
RCP2-RA2C-I-20P-1-50-P1-P-FL-**



［仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書(CD/DVD)参照］

3.2.2 RCA ｱｸﾁｭｴｰﾀ

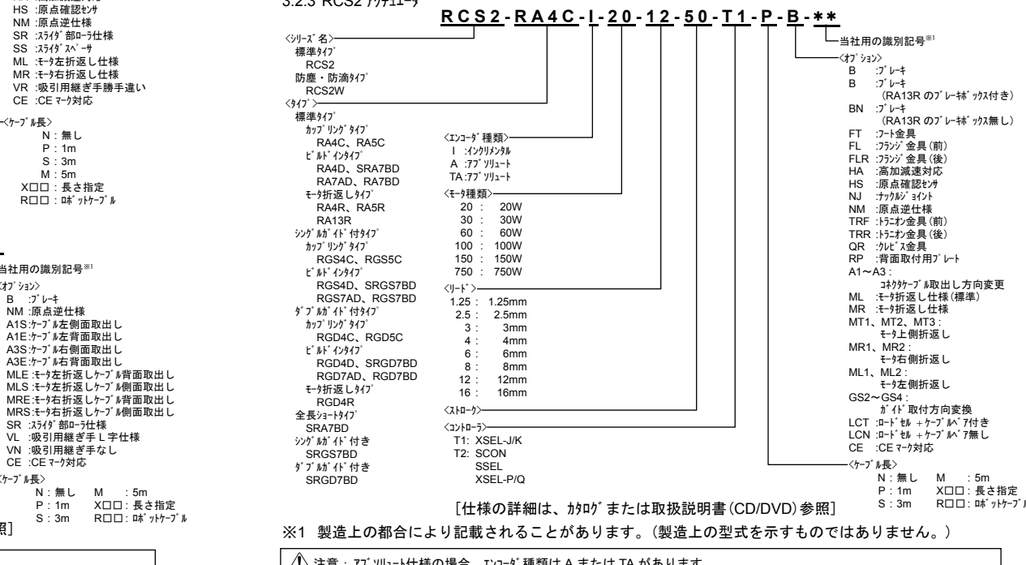
RCA-RA3C-I-20-10-50-A1-P-B-**



［仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書(CD/DVD)参照］

3.2.3 RCS2 ｱｸﾁｭｴｰﾀ

RCS2-RA4C-I-20-12-50-T1-P-B-**



［仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書(CD/DVD)参照］

※1　製造上の都合により記載されることがあります。(製造上の型式を示すものではありません。)

⚠ 注意：ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ仕様の場合、ｴﾝｺｰﾀﾞ種類は A または TA があります。
以下のｺﾝﾄﾛｰﾗの場合、ｱｸﾁｭｴｰﾀとｺﾝﾄﾛｰﾗの型式をご確認ください。銘板に記載されているｴﾝｺｰﾀﾞ種類が異なる場合は、ﾊﾟﾗﾒｰﾀの変更が必要な場合があります。最寄の当社営業所またはお客様ｾﾝﾀｰｴｲﾄまでお問い合わせください。ﾊﾟﾗﾒｰﾀの変更が必要なｺﾝﾄﾛｰﾗをそのままご使用になりますと、D67(ﾓｰﾀ・ｴﾝｺｰﾀﾞ構成情報)ｴﾗｰが発生しますが、故障することはありません。
【対象ｺﾝﾄﾛｰﾗ】XSEL-J/K、XSEL-P/Q、SSEL

3.3 ｱｰﾑﾀｲﾌﾟ

RCA-A3R-I-20-10-50-A1-P-B-**

- 〈ｼﾘｰｽﾞ名〉 RCA / RCS2
- 〈ﾀｲﾌﾟ〉 ｱｰﾑﾀｲﾌﾟ: A4R / A5R / A6R
- 〈ｴﾝｺｰﾀﾞ種類〉 I :ｲﾝｸﾘﾒﾝﾀﾙ / A :ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ
- 〈ﾓｰﾀ種類〉 20 :20W / 30 :30W
- 〈ﾘｰﾄﾞ〉 5 : 5mm / 6 : 6mm / 10 : 10mm / 12 : 12mm
- 〈ｽﾄﾛｰｸ〉
- 〈ｺﾝﾄﾛｰﾗ〉 A1: ASEL / ACON-C/CG / ACON-CY / ACON-SE / ACON-PL/PO / A3: ASEP
- 〈ｹｰﾌﾞﾙ長〉 N : 無し / P : 1m / S : 3m / M : 5m / X□□ : 長さ指定 / R□□ : ﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ
- 〈ｵﾌﾟｼｮﾝ〉 B :ﾌﾞﾚｰｷ / LA :省電力対応 / NM :原点逆仕様 / MB :ﾓｰﾀ下折返し仕様 / MR :ﾓｰﾀ右折返し仕様 / ML :ﾓｰﾀ左折返し仕様
- 当社用の識別記号※1

［仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書（CD/DVD）参照］

3.4 ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ

RCS2-F5D-I-60-16-50-T1-P-B-**

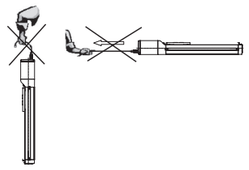
- 〈ｼﾘｰｽﾞ名〉
- 〈ﾀｲﾌﾟ〉
- 〈ｴﾝｺｰﾀﾞ種類〉 I :ｲﾝｸﾘﾒﾝﾀﾙ / A :ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ
- 〈ﾓｰﾀ種類〉 60 : 60W / 100 : 100W
- 〈ﾘｰﾄﾞ〉 4 : 4mm / 8 : 8mm / 16 : 16mm
- 〈ｽﾄﾛｰｸ〉
- 〈ｺﾝﾄﾛｰﾗ〉 T1: XSEL-J/K / T2: SCON / : SSEL / : XSEL-P/Q
- 〈ｹｰﾌﾞﾙ長〉 N : 無し / P : 1m / S : 3m / M : 5m / X□□ : 長さ指定 / R□□ : ﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ
- 〈ｵﾌﾟｼｮﾝ〉 B :ﾌﾞﾚｰｷ / NM :原点逆仕様 / CE :CE ﾏｰｸ対応
- 当社用の識別記号※1

［仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書（CD/DVD）参照］

※1 製造上の都合により記載されることがあります。（製造上の型式を示すものではありません。）

取扱上の注意点

1. 梱包状態での取扱い
   極力ぶつけたり落下せぬよう運搬取扱いは十分な配慮をお願い致します。
   - 重い梱包は作業者単独では持ち運ばないでください。
   - 静置するときは水平状態としてください。
   - 梱包の上に乗らないでください。
   - 梱包が変形するような重い物、あるいは荷重の集中する品物を乗せないでください。
2. 梱包から取り出した状態での取扱い
   ｱｸﾁｭｴｰﾀは、ｹｰﾌﾞﾙを持って運搬したり、ｹｰﾌﾞﾙを引っ張って移動させないようにしてください。



   - ｱｸﾁｭｴｰﾀを梱包から出して取扱うときはﾍﾞｰｽ部分を持ってください。
   - ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ付きの場合は、絶対にｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ部分を掴んだりしないでください。
   - 持ち運びの際、ぶつけたりせぬ様注意ください。特にｻｲﾄﾞｶﾊﾞｰにご注意願います。
   - ｱｸﾁｭｴｰﾀの各部に無理な力を加えないでください。特にｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ付きの場合は、ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄにカを加えたりすることのない様にご注意願います。

設置環境、保存環境

1. 設置環境
   設置にあたっては次の条件を満たす環境としてください。
   標準ﾀｲﾌﾟ、ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ対応ﾀｲﾌﾟは、一般に作業者が保護具なしで作業できる環境です。
   - 直射日光があたらないこと。
   - 熱処理炉等、大きな熱源からの輻射熱が機械本体に加わらないこと。
   - 周囲温度は 0～40°C。
   - 相対湿度 85%以下。結露のないこと。（標準ﾀｲﾌﾟ、ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ対応ﾀｲﾌﾟ）
   - ｴｱｰﾊﾟｰｼﾞを行なった場合は、以下の表の保護構造の防水性があります。（防塵・防滴ﾀｲﾌﾟ）
   - 腐食性ｶﾞｽ、可燃性ｶﾞｽのないこと。
   - 可燃性粉塵、引火性液体などがないこと。
   - ｵｲﾙﾐｽﾄ、切削液がかからないこと。
   - 薬品性の液体がかからないこと。
   - 衝撃や振動が伝わらないこと。
   - 甚だしい電磁波、紫外線、放射線がないこと。
   - 液体に没する場所でないこと。
   - 保守点検に必要な作業ｽﾍﾟｰｽを確保すること。

保護構造	機種
IP65	RCP2W-RA4C、RA6C
IP54	RCP2W-RA10C RCAW-RA3C、RA3D、RA3R RCAW-RA4C、RA4D、RA4R RCS2W-RA4C、RA4D、RA4R

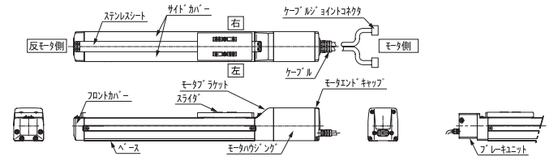
2. 保管・保存環境
   - 保管・保存環境は設置環境に準じますが、長期保管・保存では特に結露の発生がないよう配慮ください。
     特にご指定のない限り、出荷時に水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管・保存の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。
   - 保管・保存温度は短期間なら 60°C まで耐えますが、1 ヶ月以上の保管・保存の場合は 50°C までとしてください。

各部の名称

1. ｽﾗｲﾀﾞﾀｲﾌﾟ

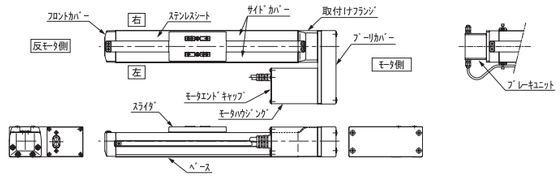
1.1 RCP2、RCA、RCS2 標準ﾀｲﾌﾟ

1.1.1 ﾓｰﾀｽﾄﾚｰﾄﾀｲﾌﾟ



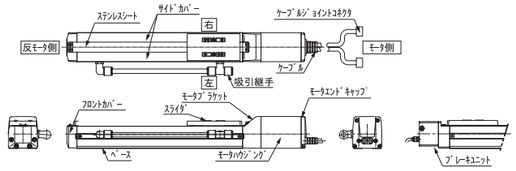
図は、RCP2-SA5C、SA6C、SA7C の図です。
他のｱｸﾁｭｴｰﾀの外観図と寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書（CD/DVD）を参照ください。

1.1.2 ﾓｰﾀ折返しﾀｲﾌﾟ



図は、RCP2-SA5R、SA6R の図です。
他のｱｸﾁｭｴｰﾀの外観図と寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書（CD/DVD）を参照ください。

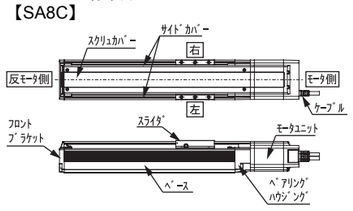
1.2 RCP2、RCA、RCS2 ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ対応ﾀｲﾌﾟ



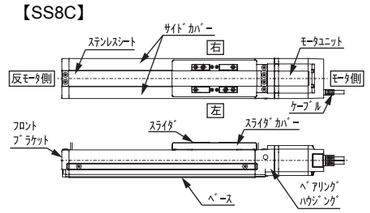
図は、RCP2CR-SA5C、SA6C、SA7C の図です。
他のｱｸﾁｭｴｰﾀの外観図と寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書（CD/DVD）を参照ください。

1.3 RCS3 標準ﾀｲﾌﾟ

【SA8C】

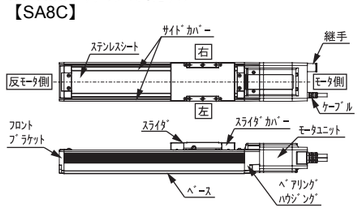


【SS8C】

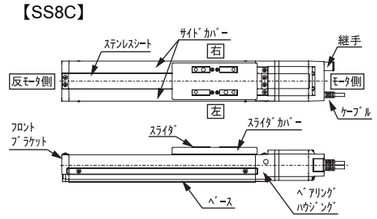


1.4 RCS3 ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ対応ﾀｲﾌﾟ

【SA8C】

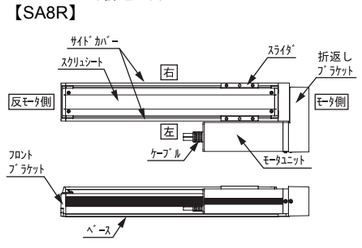


【SS8C】

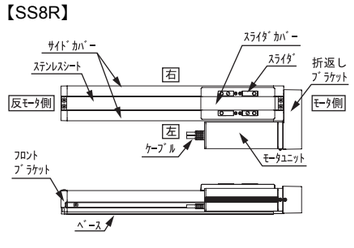


1.5 RCS3 ﾓｰﾀ折返しﾀｲﾌﾟ

【SA8R】



【SS8R】

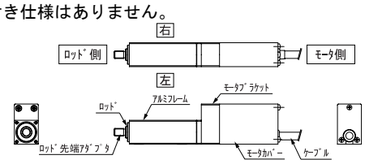


2. ﾛｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ

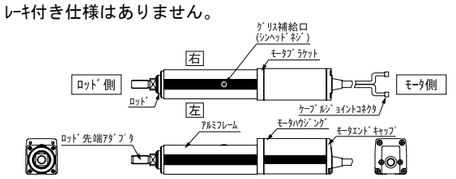
2.1 RCP2

2.1.1 標準ﾀｲﾌﾟ

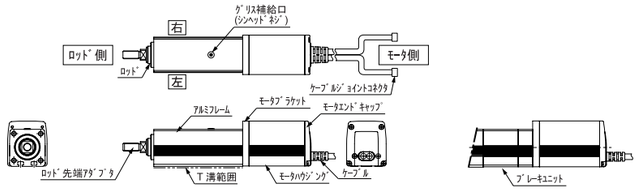
【RA2C】ﾌﾞﾚｰｷ付き仕様はありません。



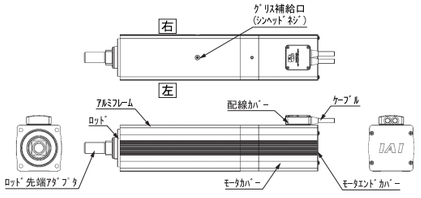
【RA3C】ﾌﾞﾚｰｷ付き仕様はありません。



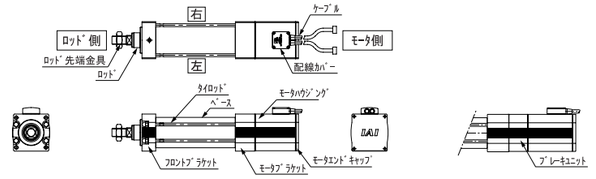
【RA4C、6C】



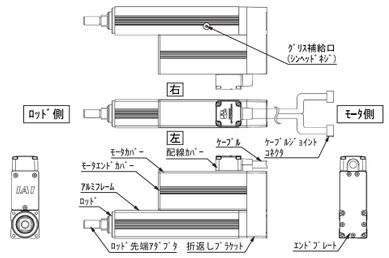
【RA8C】



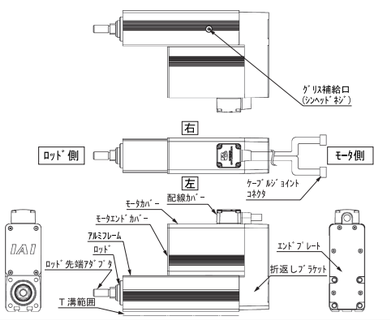
【RA10C】



【RA3R】

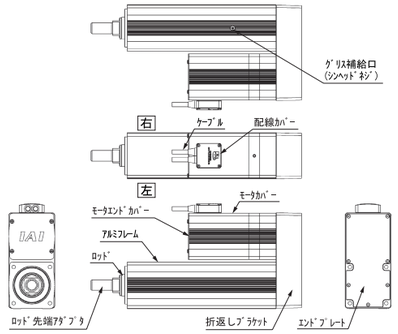


【RA4R、RA6R】

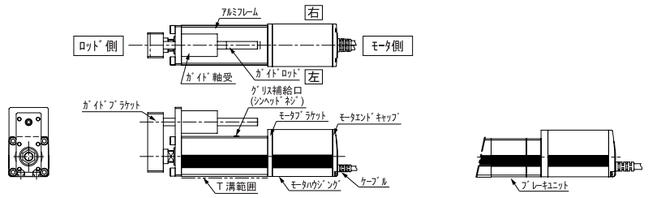


寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞ、または取扱説明書（CD/DVD）を参照ください。

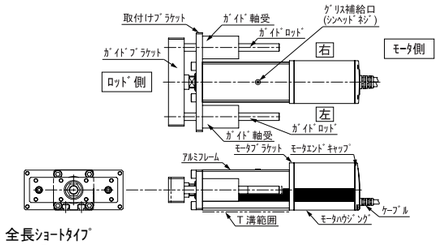
【RA8R】



【RGS4C、RGS6C】

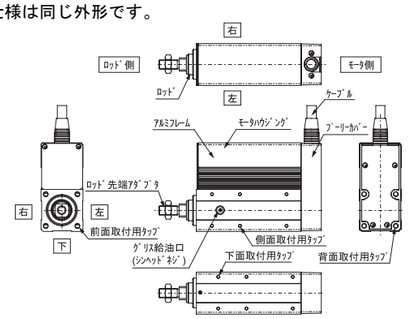


【RGD3C、RGD4C、RGD6C】
RGD3C のﾌﾞﾚｰｷ付き仕様はありません。

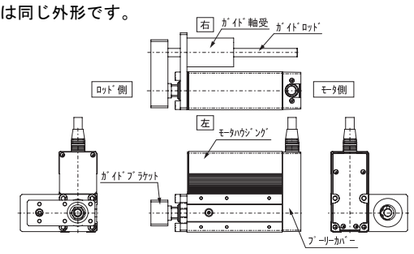


2.1.2 全長ｼｮｰﾄﾀｲﾌﾟ

【SRA4R】
ﾌﾞﾚｰｷ付き仕様は同じ外形です。

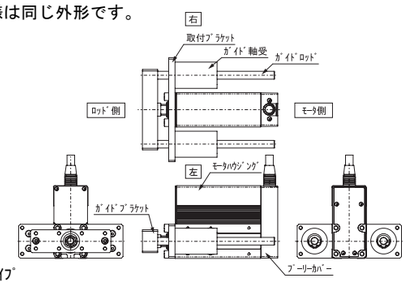


【SRGS4R】
ﾌﾞﾚｰｷ付き仕様は同じ外形です。



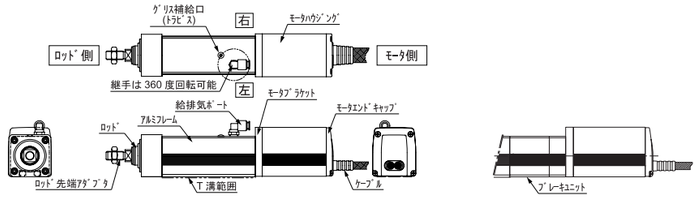
寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞ、または取扱説明書(CD/DVD)を参照ください。

【SRGD4R】
ﾌﾞﾚｰｷ付き仕様は同じ外形です。

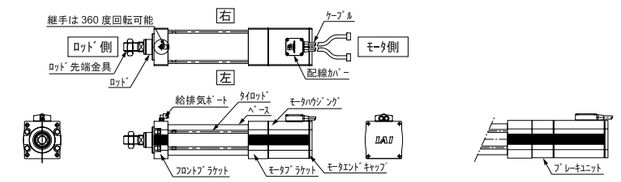


2.1.3 防塵・防滴ﾀｲﾌﾟ

【RA4C、RA6C】



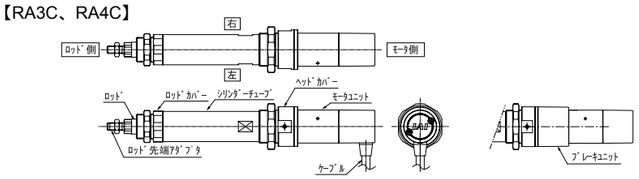
【RA10C】



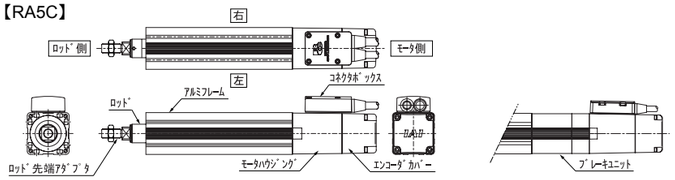
2.2 RCA、RCS2

2.2.1 標準ﾀｲﾌﾟ

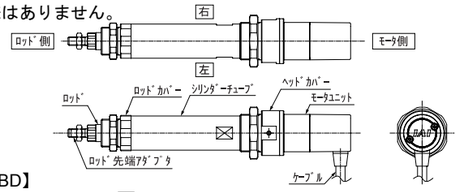
【RA3C、RA4C】



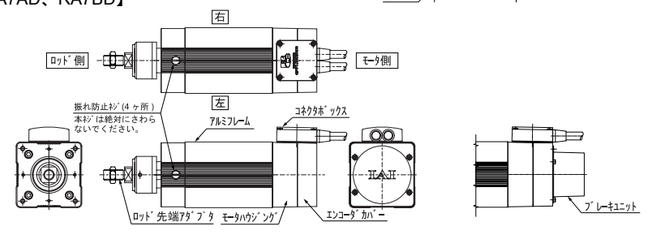
【RA5C】



【RA3D、RA4D】
ﾌﾞﾚｰｷ付き仕様はありません。

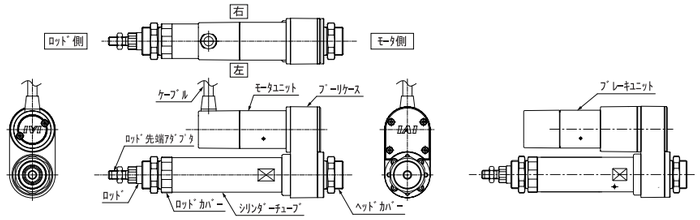


【RA7AD、RA7BD】

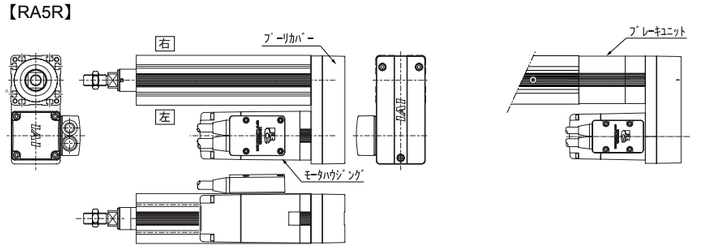


寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞ、または取扱説明書(CD/DVD)を参照ください。

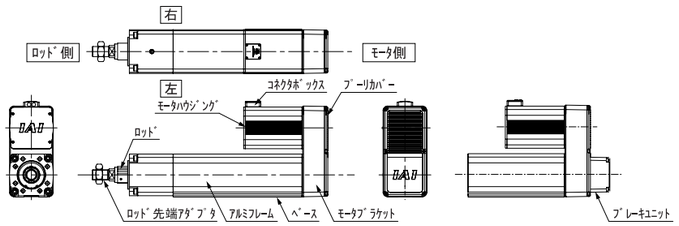
【RA3R、RA4R】



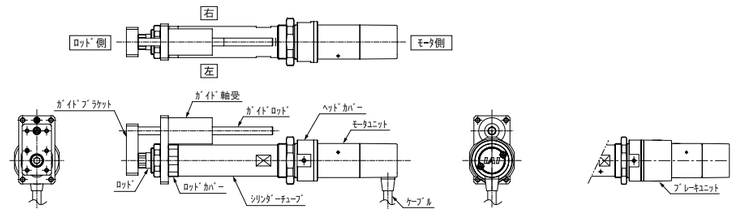
【RA5R】



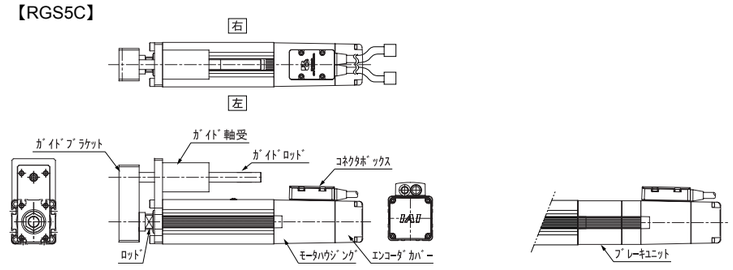
【RA13R】



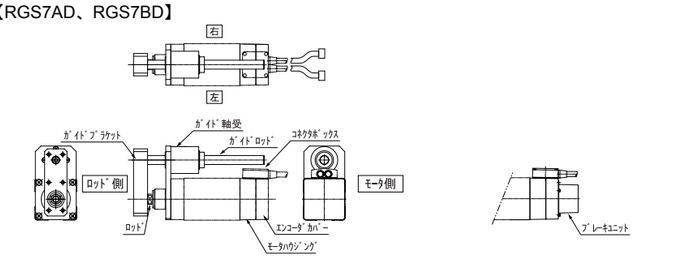
【RGS3C、RGS3D、RGS4C、RGS4D】
RGS3D、RGS4D のﾌﾞﾚｰｷ付き仕様はありません。



【RGS5C】

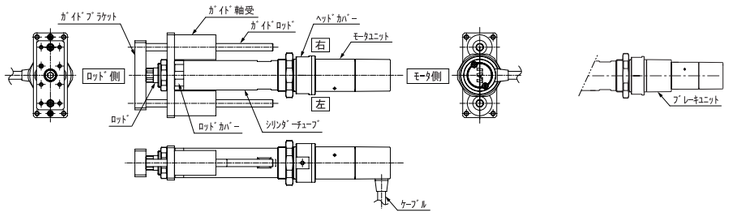


【RGS7AD、RGS7BD】

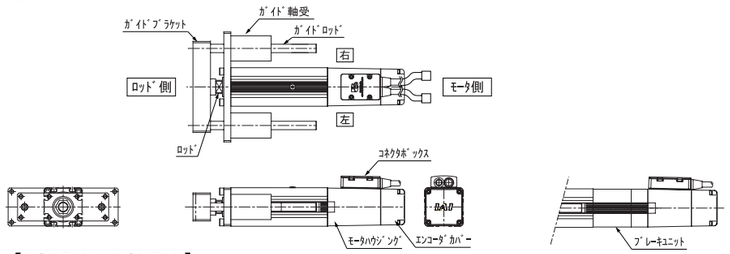


寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞ、または取扱説明書(CD/DVD)を参照ください。

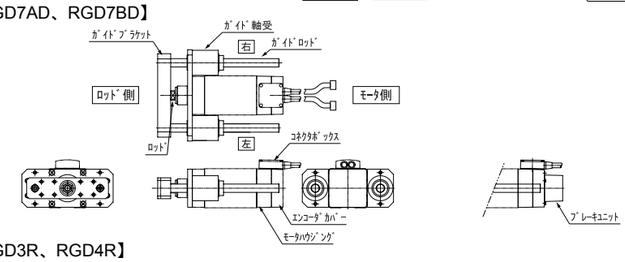
【RGD3C、RGD3D、RGD4C、RGD4D】
RGD3D、RGD4D のﾌﾞﾚｰｷ付き仕様はありません。



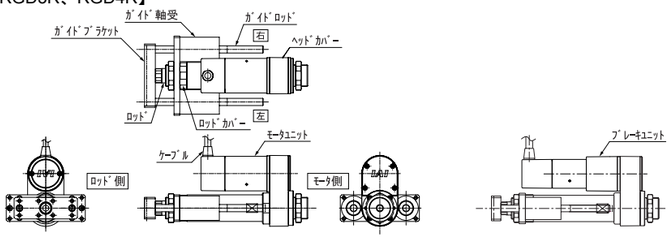
【RGD5C】



【RGD7AD、RGD7BD】

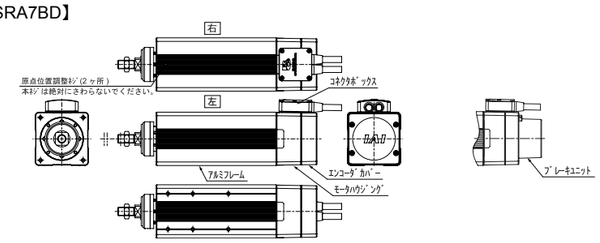


【RGD3R、RGD4R】

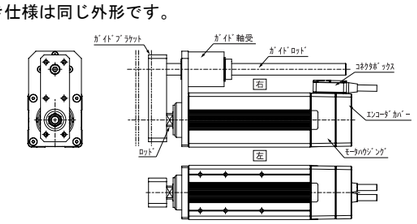


2.2.2 全長ｼｮｰﾄﾀｲﾌﾟ
【SRA4R、SRGS4R、SRGD4R】
外観は、RCP2-SRA4R、SRGS4R、SRGD4R と同じです。

【SRA7BD】

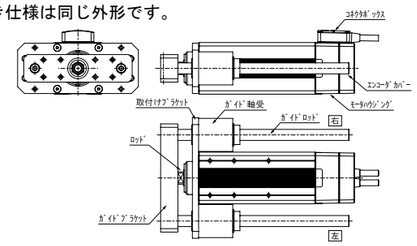


【SRGS7BD】
ﾌﾞﾚｰｷ付き仕様は同じ外形です。

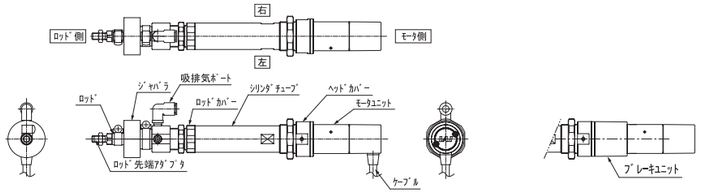


寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞ、または取扱説明書(CD/DVD)を参照ください。

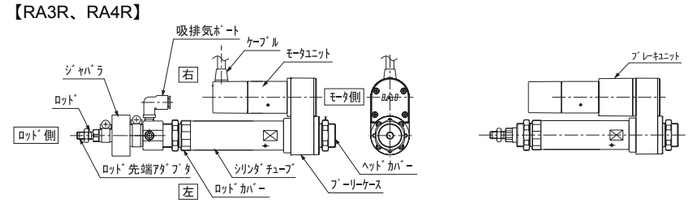
【SRGD7BD】
ﾌﾞﾚｰｷ付き仕様は同じ外形です。



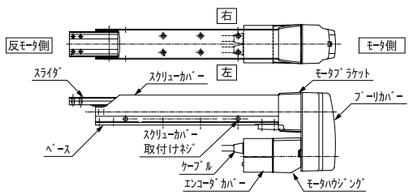
2.2.3 防塵・防滴ﾀｲﾌﾟ
【RA3C、RA3D、RA4C、RA4D】
RA3D、RA4D のﾌﾞﾚｰｷ付き仕様はありません。



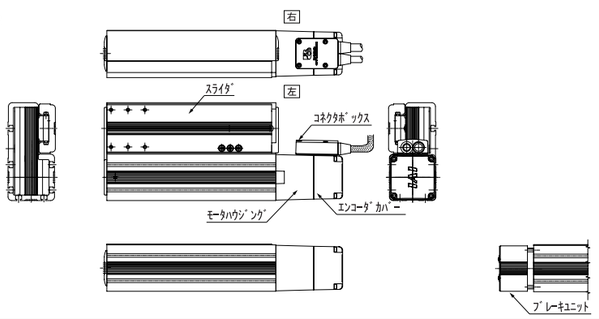
【RA3R、RA4R】



3. ｱｰﾑﾀｲﾌﾟ
3.1 RCA、RCS2
【A4R、A5R、A6R】
ﾌﾞﾚｰｷ付きです。



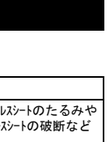
4. ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ
4.1 RCS2
【F5D】



寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞ、または取扱説明書(CD/DVD)を参照ください。

取付け

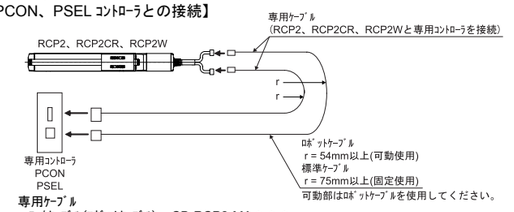
ｱｸﾁｭｴｰﾀの取付けおよび負荷の取付けは、取扱説明書(CD/DVD)を参照してください。
【取付けの注意事項】

No.	項目	注意事項
1	設置	• ｽﾄﾛｰｸ 400mm を超えるｽﾗｲﾀﾞﾀｲﾌﾟの横立て設置、天吊り設置は、ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄのたるみやずれが発生する場合があります。そのままでご使用を続けるとｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄの破断などが発生します。日常点検により、適時、調整してください。(ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄの調整手順は、各取扱説明書の保守の項を参照) • 垂直設置の場合は、ﾌﾞﾚｰｷなしｱｸﾁｭｴｰﾀの使用は避けてください。
2	取付け面	• 架台は十分な剛性を有する構造とし、振動が発生しないようにしてください。 • ｽﾗｲﾀﾞﾀｲﾌﾟのｱｸﾁｭｴｰﾀのﾍﾞｰｽ側面と下面は、ｽﾗｲﾀﾞの走りに対する基準となっています。走り精度を必要とする場合はこの面を基準に取付けを行なってください。 • ｱｸﾁｭｴｰﾀ取付け面および基準として使用する面は、機械加工またはそれに準じた精度を持つ平面とし、その平面度は±0.05mm/m 以内としてください。 • 保守作業が行えるようなｽﾍﾟｰｽを設けてください。
3	使用ﾎﾞﾙﾄ	• 使用ﾎﾞﾙﾄは、ISO-10.9 以上の高強度ﾎﾞﾙﾄをご使用ください。 • ﾀｯﾌﾟ穴を使用する場合、はめあい長さ以下の長さのﾈｼﾞをご使用ください。 • ﾀｯﾌﾟ穴が通しの場合は、ﾎﾞﾙﾄの先端が突き抜けないようにご注意ください。 • ｱｸﾁｭｴｰﾀの取付けに使用するﾎﾞﾙﾄとﾀｯﾌﾟ穴の有効はめ合い長さは、次の値以上を確保してください。 ﾀｯﾌﾟ穴が鋼材の場合は、呼び径と同じ長さ ﾀｯﾌﾟ穴がｱﾙﾐ材の場合→呼び径の 2 倍の長さ • ﾌｰﾄﾍﾞｰｽを使用して架台などに取付ける場合、ﾌｰﾄﾍﾞｰｽの保護のため、M8 以上のﾎﾞﾙﾄは高強度ﾎﾞﾙﾄ用専用座金を併用してください。M6 以下は不要です。また、一般のﾊﾞﾈ座金は用いないでください。
4	締付けﾄﾙｸ	• 締付けﾄﾙｸは、取扱説明書(CD/DVD)に記載の規定値に従ってください。 守られない場合は、ｱｸﾁｭｴｰﾀの変形などによる不具合の要因となります。
5	負荷ﾓｰﾒﾝﾄ、張り出し長	• 負荷ﾓｰﾒﾝﾄ、張り出し長は、取扱説明書(CD/DVD)に記載の規定値に従ってください。守られない場合は、振動や異音の原因となるばかりでなく、著しく寿命を短くすることがあります。 • ﾛｯﾄﾞには、ﾛｯﾄﾞの進行方向以外からの外力(ﾗｼﾞｱﾙ荷重)をかけないでください。ﾛｯﾄﾞに対して直角方向や回転方向の力がかかるとｱｸﾁｭｴｰﾀの破損もしくは故障の原因となります。 進行方向以外から外力がかかる場合は、ｶﾞｲﾄﾞ付きのｱｸﾁｭｴｰﾀ、または外付けのｶﾞｲﾄﾞなどを設けてください。
6	ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ	• ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄを直接手で押さえないでください。また、ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄに打痕を付けないように注意してください。 ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄは厚みが薄いため、打痕や傷が付きやすく傷ついた状態で使用すると破断の原因になります。 • ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄに粉塵や鉄粉が付着した場合には、十分拭き取ってください。ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄに異物が付着した状態で動作させると、ｽﾗｲﾀﾞ内部での挟み込みによってｼｰﾄの傷や波打ち、浮きなどの原因になります。 • 粉塵や鉄粉などのある雰囲気での作業は行なわないでください。
7	ﾛｯﾄﾞへの負荷の取付け	• ﾛｯﾄﾞ(ｽﾗｲﾄﾞｼｬﾌﾄ)に回転ﾄﾙｸを与えないでください。内部を破損する恐れがあります。 • ﾛｯﾄﾞ先端部のﾅｯﾄ締め付けは、ﾚﾝﾁ等でﾛｯﾄﾞを保持した状態で行ってください。 

配線

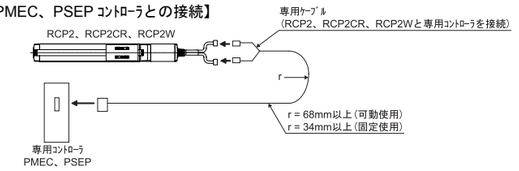
ｺﾝﾄﾛｰﾗは、弊社の専用ｺﾝﾄﾛｰﾗ以外は使用できません。
ｱｸﾁｭｴｰﾀとｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続は、付属の専用接続ｹｰﾌﾞﾙをご使用ください。

1. RCP2、RCP2CR、RCP2W ｱｸﾁｭｴｰﾀ
【PCON、PSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】



専用ｹｰﾌﾞﾙ
• ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙ(ﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ) CB-RCP2-MA＊＊＊
• ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ CB-RCP2-PB＊＊＊/ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ CB-RCP2-PB＊＊＊-RB
＊＊＊は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長 20m まで対応。
例) 080=8m

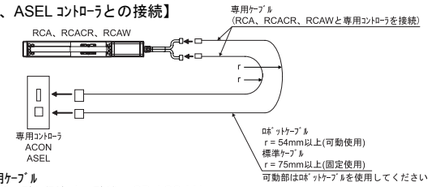
【PMEC、PSEP ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】



専用ｹｰﾌﾞﾙ
• ﾓｰﾀｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ CB-PSEP-MPA＊＊＊
＊＊＊は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長は、20m まで対応。
例) 080=8m

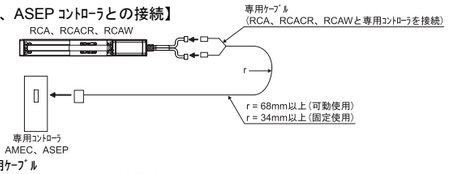
2. RCA、RCACR、RCAW ｱｸﾁｭｴｰﾀ

【ACON、ASEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】



専用ｹｰﾌﾞﾙ
- ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙ(ﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ)　CB-ACS-MA＊＊＊
- ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ　CB-ACS-PA＊＊＊/ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ　CB-ACS-PA＊＊＊-RB
  ＊＊＊は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長は、20m まで対応。
  例）080=8m

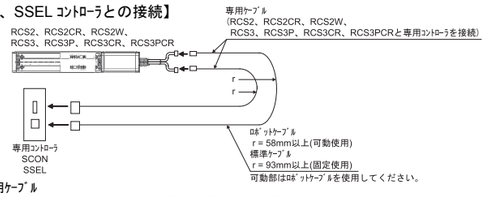
【AMEC、ASEP ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】



専用ｹｰﾌﾞﾙ
- ﾓｰﾀｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ　CB-ASEP-MPA＊＊＊
  ＊＊＊は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長は、20m まで対応。
  例）080=8m

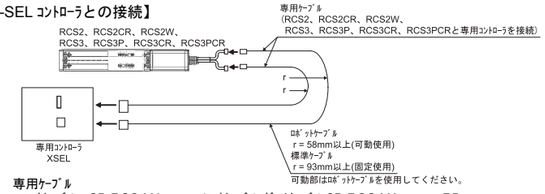
3. RCS2、RCS2CR、RCS2W、RCS3、RCS3P、RCS3CR、RCS3PCR ｱｸﾁｭｴｰﾀ

【SCON、SSEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】



専用ｹｰﾌﾞﾙ
- ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙ　CB-RCC-MA＊＊＊/ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ　CB-RCC-MA＊＊＊-RB
- ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ　CB-RCS2-PA＊＊＊/ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ　CB-X3-PA＊＊＊
  ＊＊＊は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長 30m まで対応。
  例）080=8m

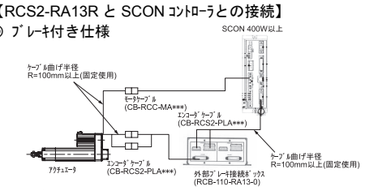
【X-SEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】



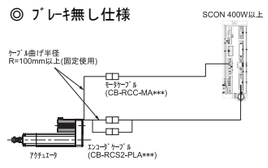
専用ｹｰﾌﾞﾙ
- ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙ　CB-RCC-MA＊＊＊/ﾓｰﾀｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ CB-RCC-MA＊＊＊-RB
- XSEL-J/K ﾀｲﾌﾟ用ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ　CB-RCBC-PA＊＊＊
  /XSEL-J/K ﾀｲﾌﾟ用ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ　CB-RCBC-PA＊＊＊-RB
- XSEL-P/Q ﾀｲﾌﾟ用ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ　CB-RCS2-PA＊＊＊
  /XSEL-P/Q ﾀｲﾌﾟ用ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙﾛﾎﾞｯﾄｹｰﾌﾞﾙ　CB-X3-PA＊＊＊
  ＊＊＊は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。
  最長は、15m まで対応。その他のｹｰﾌﾞﾙの最長は、20m まで対応。
  例）080=8m

【RCS2-RA13R と SCON ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

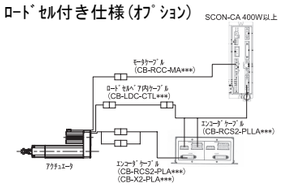
◎ ﾌﾞﾚｰｷ付き仕様



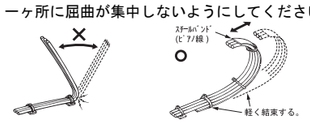
◎ ﾌﾞﾚｰｷ無し仕様



◎ ﾛｰﾄﾞｾﾙ付き仕様（ｵﾌﾟｼｮﾝ）

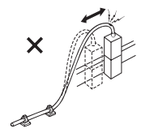


【ｹｰﾌﾞﾙ処理方法の禁止事項】
- 接続ｹｰﾌﾞﾙを引張ったり、無理に曲げたりして、加重や引張り力がｹｰﾌﾞﾙに加わらないようにしてください。
- 接続ｹｰﾌﾞﾙは、切断、再結合、他のｹｰﾌﾞﾙと接続して延長、切り詰めなどの加工をしないでください。
- 一ヶ所に屈曲が集中しないようにしてください。

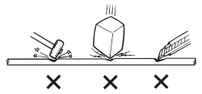


- ｹｰﾌﾞﾙには、折り目、よじれ、ねじれをつけないようにしてください。

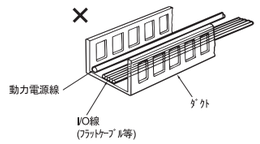
- 強い力で引っ張らないようにしてください。



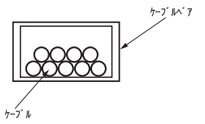
- 挟み込み、打ちきず、切りきずを付けないようにしてください。



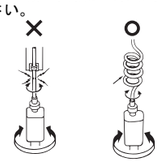
- I/O 線、通信ﾗｲﾝおよび電源・動力線はそれぞれ分離してください。
  ﾀﾞｸﾄ内は、混在させないようにしてください。



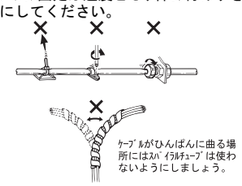
- 断線防止のためｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱ内に占める収納ｹｰﾌﾞﾙ類の容積は 60%以下にしてください。
  （ｹｰﾌﾞﾙの発熱は、考慮していません。）



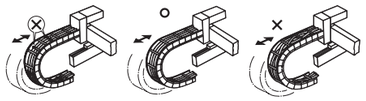
- ｹｰﾌﾞﾙの一ケ所に回転が加わらないようにしてください。



- ｹｰﾌﾞﾙの固定は適度とし、締め付けすぎないようにしてください。



- ｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱ使用時、次の点にご注意ください。
- ｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱやﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾁｭｰﾌﾞ内でｶﾗﾐやﾖｼﾞﾚが無いように、また、ｹｰﾌﾞﾙに自由度が有り結束しないようにしてください。(曲げた時に突っ張らない事)



⚠ 注意:
- ｹｰﾌﾞﾙの接続、取外しの際には、必ずｺﾝﾄﾛｰﾗの電源を切って作業を行ってください。電源を入れたまま行うと、ｱｸﾁｭｴｰﾀが誤動作を起こし重大な人身事故や機械装置の損傷をまねく恐れがあります。
- ｺﾈｸﾀの接続が不十分な場合、ｱｸﾁｭｴｰﾀが誤動作し危険です。必ずｺﾈｸﾀが正常に接続されていることを確認してください。

株式会社アイエイアイ

本社・工場	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-5105	FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014	東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F	TEL 03-5419-1601	FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0002	大阪市北区曽根崎新地 2-5-3 堂島 TSS ビル 4F	TEL 06-6457-1171	FAX 06-6457-1185
名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL 052-269-2931	FAX 052-269-2933
盛岡営業所	〒020-0062	岩手県盛岡市長田町 6-7 ｸﾘｴ 21 ﾋﾞﾙ 7F	TEL 019-623-9700	FAX 019-623-9701
仙台営業所	〒980-0802	宮城県仙台市青葉区二日町 14-15 アミ・グランデ二日町 4F	TEL 022-723-2031	FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082	新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザイビル 2F	TEL 0258-31-8320	FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953	栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL 028-614-3651	FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847	埼玉県熊谷市籠原南 1 丁目 312 番地あかりビル 5F	TEL 048-530-6555	FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207	茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F	TEL 029-830-8312	FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023	東京都立川市柴崎町 3-14-2BOSEN ビル 2F	TEL 042-522-9881	FAX 042-522-9882
厚木営業所	〒243-0014	神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL 046-226-7131	FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0852	長野県松本市島立 943 ハーモネートビル 401	TEL 0263-40-3710	FAX 0263-40-3715
甲府営業所	〒400-0031	山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3 F	TEL 055-230-2626	FAX 055-230-2636
静岡営業所	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-6293	FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936	静岡県浜松市中区大工町 125 大発地所ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ 7F	TEL 053-459-1780	FAX 053-458-1318
豊田営業所	〒446-0056	愛知県安城市三河安城町 1-9-2 第二東祥ビル 3F	TEL 0566-71-1888	FAX 0566-71-1877
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL 076-234-3116	FAX 076-234-3107
京都営業所	〒612-8401	京都市伏見区深草下川原町 22-11 市川ビル 3 F	TEL 075-646-0757	FAX 075-646-0758
兵庫営業所	〒673-0898	兵庫県明石市樽屋町 8 番 34 号大同生命明石ビル 8F	TEL 078-913-6333	FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973	岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL 086-805-2611	FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0802	広島市中区本川町 2-1-9 日宝本川町ビル 5F	TEL 082-532-1750	FAX 082-532-1751
松山営業所	〒790-0905	愛媛県松山市樽味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL 089-986-8562	FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL 092-415-4466	FAX 092-415-4467
大分出張所	〒870-0823	大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F	TEL 097-543-7745	FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0954	熊本県熊本市中央区神水 1-38-33 幸山ビル 1F	TEL 096-386-5210	FAX 096-386-5112

お問い合せ先

アイエイアイ お客様センター　エイト

（受付時間） 月～金 24 時間 （月 7：00AM～金 翌朝 7：00AM）
土、日、祝日 8：00AM～5：00PM
（年末年始を除く）

フリーコール 0800-888-0088

FAX ： 0800-888-0099　（通話料無料）

ホームページアドレス http://www.iai-robot.co.jp

管理番号：MJ3687-8A